公表年月日:平成31年2月8日

提案団体名: ダッソー・システムズ株式会社

〇提案内容

(1)自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙3の(1)~(7)の技術分野への対応を記載ください

拉 MT(/) 概 要 1 手 福 子	術の ♪野
製品名: 3DEXPERIENCity(スリーディーエクスペリエンシティ) 機能: 都市(地形・建物)のデジタル3Dモデルを構築し、各種の統計データ、IoTデバイスやセンサーのデータをその モデルと連携させることによって、都市に関わるさまざまなデータの集約、分析、可視化を可能にするソフトウェア (2)洪水・氾濫、ビル風、日照、災害避難など各種シミュレーション機能 (4)地理情報データ(GIS)、建築物データ(BIM)、統計データ、IoT/センサーデータなどを単一プラットフォームで一元管理 (5)さまざまなデータを3次元で立体的に可視化 実績: シンガポール(プロジェクト名:バーチャル・シンガポール)、フランス・レンヌ都市圏(バーチャル・レンヌ)、インド・ジャイプル市など	技ールーニー

(2)(1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ ※課題については、別紙3の(ア)~(シ)の課題分野への対応を記載ください

解決する課題のイメージ	課題の 分類
(ア)交通・モビリティ: 次世代モビリティ(自動運転、オンデマンドバス、ライドシェア、シェアサイクル、ドローンなど) の概念実証、導入時の運行・運用管理 (イ)エネルギー: エリア別・建物別の消費電力の可視化、太陽光発電の可視化 (ウ)防災: 地震、津波、洪水、原子力災害などの被害のシミュレーション、住民避難のシミュレーション (エ)インフラ維持管理(老朽化): インフラ(橋梁、トンネルなど)の遠隔モニタリング、改築・修繕工事のシミュレーション (オ)観光・地域活性化: 人流の可視化およびシミュレーション (ク)環境: 気温、大気成分、風力、騒音、水質などのモニタリングおよびシミュレーション	(アビル(ル) (マラ理(地化(アビリエー防/キー)) (サイン・カリット) (サイン・カリット・カリット) (サイン・カリット) (サイン・カリット

(3)その他

〇部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
3DSビジネストランスフォーメー ション事業部	熊野和久	03-4321-6656	kazuhisa.kumano@3ds.com